

「アレルギーかな？」 と思ったら…



スギ花粉が気になる季節になってきましたね。アレルギー症状は花粉、ハチなどの虫さされ、薬品などによっても起こりますが、今回は離乳食を進めるにあたって気になる、食物アレルギー

ギーについてお話します。かかりつけの小児科医に相談するとよいでしょう。

離乳食を進めていくと、かきつきの小児科医に相談するとよいでしょう。食事や食後に口の周りにブツブツができたり、赤くなることがあります。これはアレルギー反応かもしれません。しかし、慌てないで下さい。まずは口の周りをきれいにしましょう。擦ると肌に刺激を与えてしまい、悪化する恐れがあるので、きれいな柔らかいタオルを濡らし、擦らず、押さえるように押し拭きするとよいです。その後、何を食べたか記録し、症状がひくか様子をみましょう。ブツブツが増す、赤さが広がる、その他に機嫌が悪くなる、呼吸がゼイゼイするなどの症状が出るようなら通院をお勧めします。治まった場合は、次に同じ食材を食べる際に症状が出るか留意しましょう。同じ食品で同じ症状が出るようであれば、

「アレルギーかな？」と思

った際に避けるべきは「素人判断」です。食物アレルギーへの対応は、アレルギーを起す食品を除去すること。しかし、食べ物を除去するということは、その栄養を摂取できないということです。大人とは異なり、小児は成長のためにたくさん栄養を必要としています。不必要な除去は栄養不足を招きますので、除去を考える場合は医師に相談して下さい。

ブツブツが増す、赤さが広がる、その他に機嫌が悪くなる、呼吸がゼイゼイするなどの症状が出るようなら通院をお勧めします。治まった場合は、次に同じ食材を食べる際に症状が出るか留意しましょう。同じ食品で同じ症状が出るようであれば、



あなたの地域と共に歩む
社会福祉法人 博愛福祉会
もみじ保育園グループ

もみじ保育園／もみじ第二保育園／たまプラーザもみじ保育園／藤が丘もみじ保育センター／もみじ第五保育園